



## 第1特集 『のだめカンタービレ』総集編

# エレクトーンで 壮大なオーケストラを！

ドラマから始まり、映画でついに完結した『のだめカンタービレ』は、一大クラシックブームを巻き起こしました。映画『のだめカンタービレ 最終楽章 後編』のDVDも発売になり、もう一度『のだめ』の世界に浸るのもいいですよ。今月は、絶大な人気を誇る『のだめ』を、映画に登場するオーケストラの各楽器をエレクトーンで弾くポイントと併せてご紹介しましょう。



### STORY

桃ヶ丘音楽大学のピアノ科に在籍しながら、指揮者を目指す千秋真一（玉木宏）とゴミの山の中でピアノを弾く“のだめ”こと野田恵（上野樹里）。運命の出会い？からふたりの周りには、フランツ・シュトラーゼマン（竹中直人）や峰龍太郎（瑛太）など新しい出会いが訪れ、千秋は指揮者の道へ着実に進み始めた。のだめもまた、千秋に影響されるように成長していく。千秋がヨーロッパに行くのを機に、のだ

めもバリ・コンセルヴァトワールへ留学。ヨーロッパでの生活は、順調に進むかと思われたが、千秋が常任指揮者になったルー・マルレ・オーケストラは、資金不足なうえ多くの団員が辞めていく始末。マルレ・オケの立て直しから始まった千秋と、進級試験でトレビアン（最優秀）を目指すのだめは、「いつかふたりにコンチェルトを演奏する！」ことを目標に、それぞれが練習に没頭する。

そして迎えたマルレ・オケ定期公演の日。会場は満員の観客で埋め尽くされ、オケのメンバーは緊張を、観客も期待と不安を、それぞれ胸にコンサートは始まった。オーディションや厳しいリハーサルを乗り越えた結果、見違えるような演奏を披露したマルレ・オケには割れんばかりの拍手が！しかし、千秋が弾き振りしたパッサの「ピアノ協奏曲 第1番」が、のだめとの関係に暗雲をもたらすことに……。